

「ふるさと観光バスツアー」

にて市内観光を実施！



和泉商工会議所では、消費者の市内商店街・市場利用促進を図ると共に、市民の方々に「ふるさと和泉」をもっと知って戴こうと、本年也和泉市商店連合会（会長 村井良之）が主体となり、和泉市からの支援も受け、「ふるさと観光バスツアー」が実施された。

今年で9年目となる本事業は、市内商店街による合同大売出し抽選会で当選された消費者800名様ペア400組を市内の名所・史跡へ観光バスにて巡り、『ふるさと資源』を身近に感じて頂き、『癒しのスポット』として楽しみ、未来遺産として次世代に伝えていく事を目的に実施しています。

今年5月10日から17日のバスツアー期間中には、和泉市久保惣記念美術館、松尾寺、葛葉稻荷神社、信太の森ふるさと館、いずみの国歴史館、和泉リサイクル環境公園、佐竹ガラス、国華園などを訪れた。



また、地域農業の活性を進める「小川いちご村」「葉菜の森」なども訪問し、参加者は府内最大級のいちご狩り園でのイチゴ狩りや、農林産物直売所での買い物を楽しんだ。

産業観光としては昭和2年にガラス棒工場として設立、独自技術とアイデアでガラス工芸品を創作し、国内唯一のガラスロッドメーカーである佐竹ガラスにて、バーナーワーク用ガラス棒の製造工程やバーナーワーク工房など見学、また、世界各国から珍しい植物や、園芸資材を取り寄せ、格安で提供する国華園の店内を見学。

5月14日（水）のバスツアーには井坂市長も特別参加され、バスツアー参加者と和泉の歴史や文化について語り合った。

